

あごねっと便り



第29号

ながさき県北地域医療教育

コンソーシアム

<http://agonet.jp/>

2016年8月26日



平戸市民病院

私たち3人は平戸市民病院で研修させていただきました。8月はかなりの猛暑となりました。まぶしい太陽、海、盆、夏休みの子供たち、ここまで夏を実感したのは数年ぶりのことであります。そんな暑さの中でも、せせと福刈りをするご高齢の方々に励まされながら1か月間楽しく過ごしてきました。そんな活気ある地域の方々の協力のもと、訪問診療、訪問看護、離島研修、健診、当直と充実した研修を通して、包括的医療やコメディカルとの連携の大切さを学ぶことができました。これからの診療に生かせるよう、また日々頑張ろうと思えます。一か月間ありがとうございました。

北村 友理 (横浜労災病院)
口分田 亘 (神鋼記念病院)
田中 龍二 (東京大学付属病院)



柿添病院

8月の柿添病院での地域医療実習は研修医1人での研修でしたが、病院のスタッフの方々が温かく迎えていただき、実りのある1か月を送ることができました。



柿添病院ではまず医療活動の幅広さに印象を受けました。内科・外科・小児科問わず急性期から慢性期まで地域に密着した医療を体験することができました。

中野診療所でのリハビリ体験では、リハビリの送迎の際に利用者の方の家庭の生活環境も見ることができ、リハビリで習得(回復)した身体能力を家庭内の生活でどうかしているかも学ぶことができました。様々な体験を通して、医療とひとく

くりには言っても、それぞれの方が必要とする医療は全く異なり、様々な職種の方が得意分野を活かして患者さんのニーズに応えていかなければならず、その中で患者さんの必要とする医療を的確に判断する医師の役割の重要性も学びました。急性期病院では目の前にある疾患を治療することにばかり目が行きがちですが、様々な形の医療を通して患者さんや医療スタッフの方々と話をすることで医療は患者さんの生活をより良いものにするためにあることを改めて認識させられました。平戸は食事がおいしく、観光名所も多数あり充実したアフターファイブや休日過ごすことができました。ドライブ好きの自分にとって平戸の自然豊かな海と山の景色はとて心に残りました。1か月本当にお世話になりました。

東 大樹 (九州中央病院)

生月病院

平戸市立生月病院では、1か月の間に計3名の研修医がお世話になりました。山下院長先生をはじめ諸先生方、コメディカルスタッフの方々には親身にご指導いただき、また美味しい食事やきれいな景色、豊かな自然のなかで研修を行うことができ、とても楽しく有意義な日々を過ごすことができました。

生月病院は、生月島で唯一の医療機関であることから、医療スタッフと患者さんやそのご家族との距離が近く、地域に密着した医療を体験することができました。患者さんの病気のことでなく、家族関係や生活状況など様々な相談を受けており、病院スタッフと患者さんの間に強い信頼関係を感じました。また、訪問診療や健診業務など、普段の研修では経験することのできない体験をさせていただき、大変勉強になりました。特に、訪問診療では今年100歳となる方の診察をさせていただき、その元気な姿がとも印象に残っています。

1か月という短い間でしたが本当にありがとうございました。今回の研修で学んだことを今後に活かせるように頑張りたいと思います。

三村 裕美(西神戸医療センター)
太田 匠悟(西神戸医療センター)
島崎 敦(長崎大学病院)



青洲会病院

8月1日からの4週間、青洲会病院で私たち2名が研修をさせていただきました。研修では、普段研修をしている病院では経験できないような、往診、訪問看護・リハビリ、平戸周辺の島々での診療など、ここでしか経験できない素晴らしい時間を過ごすことができました。院内でも優しい先生方、コメディカル、患者さんに囲まれ、とても勉強になりました。



また平戸は食事にも恵まれた地域であり、ちゃんぽん、平戸牛、ひらめなどの海鮮は本当においしかったです。8月は平戸の各地域で花火大会が行われており、病院の目の前で打ち上げられる花火は圧巻の迫力でした。また人津久の浜や根獅子の浜は平戸の中でも透明度が高く、夏に研修

に来られた方はぜひ一度泳ぎに行ってみてください。1ヶ月間、充実した研修(と生活)を送ることができました。ありがとうございました。

枝廣 太郎(静岡済生会総合病院) 櫻井 優子(福岡青洲会病院)